

Message | 代表理事ごあいさつ

似鳥国際奨学財団は、設立以来20年にわたり、返済不要の給付型奨学金での支援を中心に、一人ひとりが安心して未来へ踏み出せるよう支援を続けてまいりました。

奨学生やOBOGのみなさんが、それぞれの夢や目標に向かって努力を重ね、自ら考え行動しながら成長していく姿に、大きな希望を感じています。

そして、どのような道であっても、自らの力で未来を切り拓き、社会に貢献できる人へと成長してほしいと願っています。

今後も人と人とのつながりを大切にしながら、みなさんの挑戦と成長を応援してまいります。



似鳥国際奨学財団 代表理事 **似鳥 昭雄**

●1967年 似鳥家具店（現ニトリ）を北海道札幌で創業。

●ニトリ独自のビジネスモデル「製造物流IT小売業」を確立。

●1972年 アメリカ視察で豊かな暮らしに触れ、人生観が変わる。

●世界でニトリグループ1,000店舗を達成（2024年3月期）。

Officers | 役員等一覧

2026年7月時点 | As of July 2026

代 表 理 事	似鳥 昭雄	株式会社ニトリホールディングス 代表取締役会長 兼 CEO
業務執行理事	似鳥 靖季	公益財団法人似鳥文化財団 副理事長 公益財団法人似鳥財団 副理事長
理 事	播野 裕史	株式会社サーフビバレッジ 代表取締役会長
理 事	鈴木 茂晴	株式会社大和証券グループ本社 名誉顧問
理 事	山崎 良子	学校法人駿河台学園 理事長・学園長
理 事	中山 泰男	セコム株式会社 特別顧問
理 事	似鳥 百百代	公益財団法人似鳥財団 評議員
理 事	寺島 実郎	一般財団法人日本総合研究所 会長
理 事	村石 久二	スターツコーポレーション株式会社 取締役会長
理 事	高木 邦格	学校法人国際医療福祉大学 理事長
理 事	齊藤 貴子	株式会社シャトレゼホールディングス 代表取締役社長
理 事	黒田 麻衣子	株式会社東横イン 代表執行役社長
理 事	似鳥 知美	公益財団法人似鳥文化財団 理事 公益財団法人似鳥財団 理事
理 事	三木 正浩	株式会社エービーシー・マート 最高顧問
理 事	三木谷 浩史	楽天グループ株式会社 代表取締役会長 兼 社長 最高執行役員
評 議 員	谷口 良一	株式会社パワーズポート 代表取締役
評 議 員	野本 弘文	東急株式会社 代表取締役会長
評 議 員	大倉 陽子	一般財団法人大倉財団プロジェクト360 代表理事
評議員/選考委員	白井 俊之	株式会社ニトリホールディングス 代表取締役社長 兼 COO
監 事	中村 元彦	中村公認会計士事務所 所長
選 考 委 員	吉村 作治	東日本国際大学総長 早稲田大学名誉教授 工学博士

公益財団法人 似鳥国際奨学財団 東京事務所

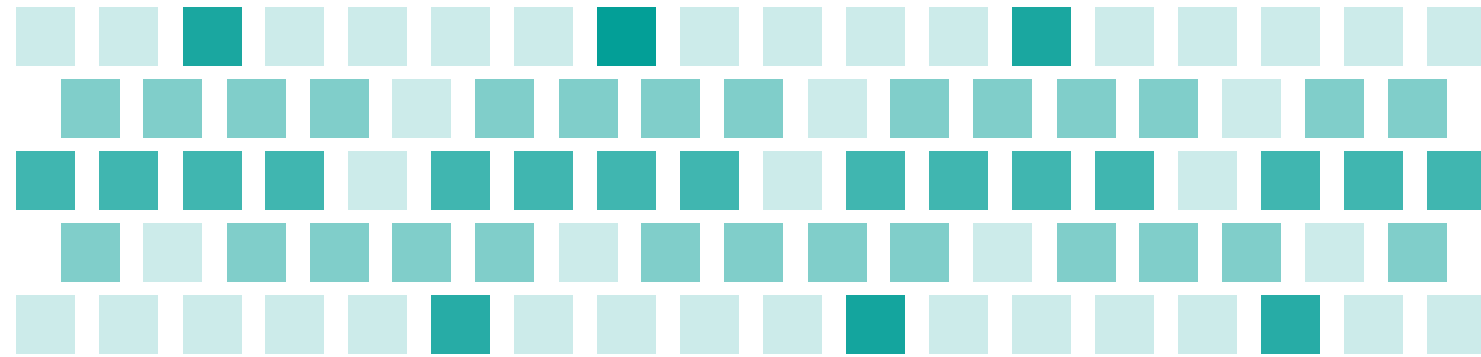
Nitori International Scholarship Foundation | Tokyo Office

東京都北区神谷3丁目6-20 株式会社ニトリホールディングス 東京本部内

Nitori Holdings Co., Ltd. Tokyo Headquarters 3-6-20, Kamiya, Kita-ku, Tokyo, Japan

www.nitori-shougakuzaidan.com

2026年9月発行 | September 2026



未来は自分で創るもの

— ロマン(志)・ビジョン(目標)とともに —

Create Your Future -with Mission and Vision-



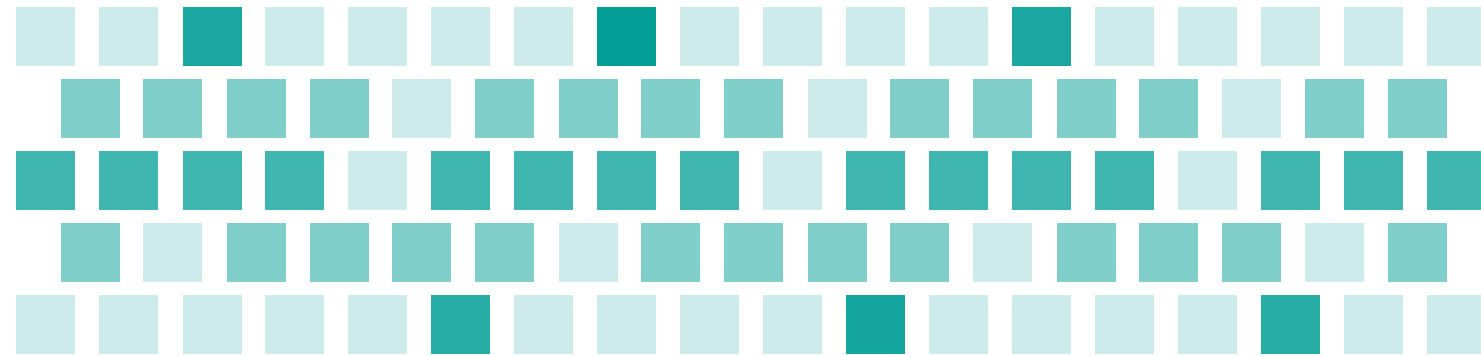
公益財団法人 Public Interest Incorporated Foundation

似鳥国際奨学財団

Nitori International Scholarship Foundation

Since 2005

2026



Why We Support & Our Mission | 支援への想いと使命

似鳥国際奨学財団は、代表理事である似鳥昭雄の私財寄付により、2005年に設立されました。

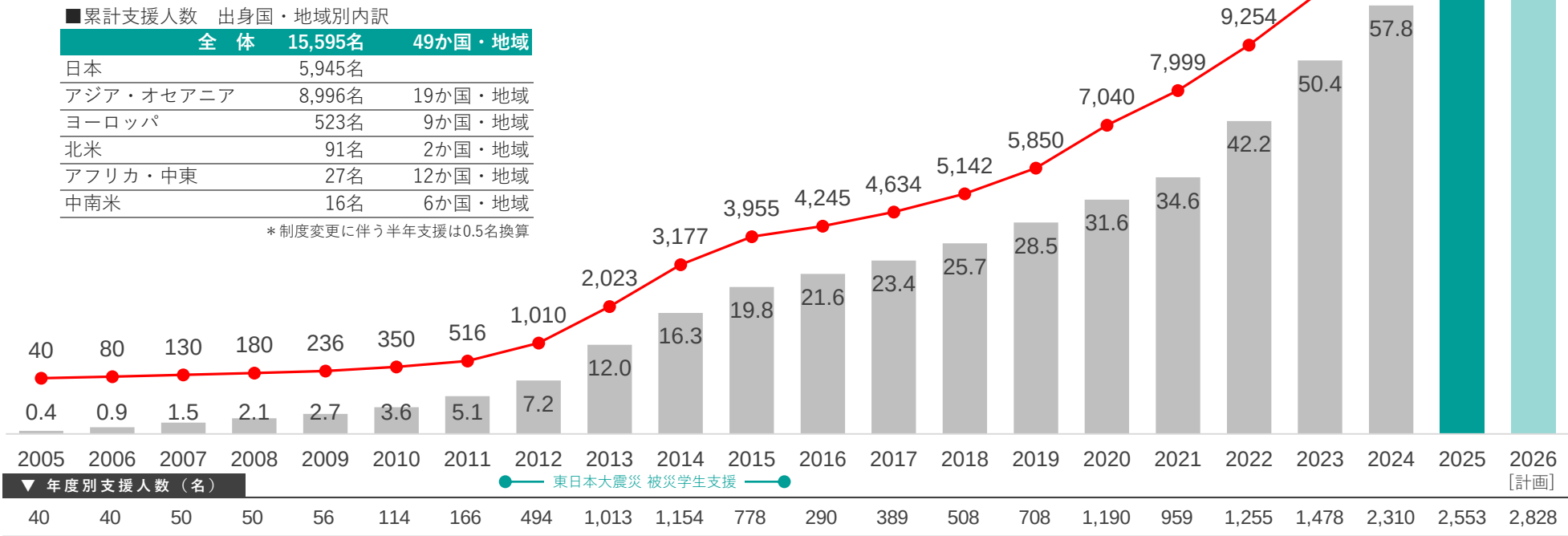
創業した会社の困難な時期に、アジアを中心とする国・地域の方々から受けた多くの支援への感謝を、未来につながる形で社会に還元したい。その思いが財団の原点です。

奨学金支援をはじめ、学生寮の運営・提供や被災者等への支援を通じて、一人ひとりに寄り添いながら、学びや暮らしを支え、夢に向かう未来へのあゆみを応援しています。

Our Journey | 支援のあゆみ

支援の輪は国内外へ広がり、多くの学びや出会い、つながりを生み出しています。

- 延べ15,000名超、49の国・地域出身者を支援
- 設立20年以上、累計68億円超
- 奨学金・学生寮・被災者等の多面的な取り組み



- ー 支援のひろがり ー
- 2005 設立・日本国内奨学金開始
 - 2009 公益財団法人へ移行登録
 - 2012 累計支援人数 1,000名、累計支援金額 7億円
 - 2014 海外現地奨学金開始
 - 2018 累計支援人数 5,000名、累計支援金額 25億円
 - 2023 学生寮提供・被災者等支援開始
 - 2025 累計支援人数 10,000名、累計支援金額 50億円
 - 2025 設立20周年

2025 Summary | 2025年度支援実績

設立からの支援累計

- ・支援人数 **15,595**名
- ・支援金額 **68.3**億円

2025年度支援

- ・支援人数 **2,553**名
- ・支援金額 **10.5**億円

うちウクライナ避難民支援

202名 **1.0**億円

■ 2025年度支援内訳 奨学金支援

支援人数	2025年度	累 計
日本国内奨学金	全体	849名 7,919名
来日留学生	2005年～	164名 1,918名
大学生	2016年～	277名 1,116名
高校生	2018年～	238名 1,243名
中学生	2019年～	171名 908名
東日本大震災 被災学生	—	2,735名

* 制度変更に伴う半年支援は0.5名換算

提携校数・支援人数

提携校数・支援人数	2025年度	累 計
海外現地奨学金	全体	97校 1,502名 7,192名
台湾	2014年～	23校 148名 1,018名
ベトナム	2014年～	20校 250名 1,950名
中国大陸	2017年～	18校 330名 2,649名
タイ	2021年～	7校 120名 322名
マレーシア	2021年～	6校 120名 240名
フィリピン	2023年～	6校 170名 260名
韓国	2023年～	5校 90名 176名
インドネシア	2024年～	7校 190名 290名
インド	2024年～	5校 84名 208名
米国	2015～2016年	— — 79名

Ways We Support | 支援のかたち

Scholarships | 奨学金支援

返済不要の給付型奨学金により、意欲ある学生の学びと挑戦を支えます。

Japan Scholarships | 日本国内奨学金

来日留学生・大学生は専攻分野を問わず、高校生・中学生はひとり親家庭を対象に幅広い世代を4つの奨学金で支援。

●奨学金授与式・交流会

奨学金授与式や交流会を開催し、奨学生同士やOBOG、代表理事との交流を通じた学びや気づきの機会を提供しています。

●OBOG会「NITORI CLUB」

2019年にOBOG組織が発足。卒業後も交流会を通じて世代や出身国・地域を超えたつながりを育んでいます。

Overseas Scholarships | 海外現地奨学金

海外大学等と直接連携し、現地学生を支援。主に東アジア・東南アジア地域において、9の国・地域で展開。

●奨学金授与式・調印式

オンラインによるイベント開催で、日本と海外の地域を超えて現地大学や奨学生との連携を深めています。

●主な海外提携校

・台湾	国立台湾大学	国立成功大学
・ベトナム	ベトナム国家大学ハノイ校	ハノイ工科大学
・中国大陸	北京大学	浙江大学
・タイ	カセサート大学	タマサート大学
・マレーシア	マラヤ大学	マレーシアサインズ大学
・フィリピン	フィリピン大学ディリマン校	アテネオ・デ・マニラ大学
・韓国	ソウル大学校	延世大学校
・インドネシア	インドネシア大学	ガジャ・マダ大学
・インド	インド工科大学ボンベイ校	デリー大学

Student Housing | 学生寮の提供

日本国内で安心して学び交流できる住環境を提供します。

●ニトリハウス 東京西台・京都二条

- ・ニトリの家具家電付き
- ・相場の半額程度の家賃
- ・駅徒歩約5分
- ・オートロック完備

Humanitarian Support | 被災者等支援

国内外の大規模災害や紛争による被災者等を支援します。

●法務大臣感謝状受領

2023年から取り組んでいる日本国内のウクライナ避難民支援活動が評価され、2025年2月に法務大臣より感謝状を受領しました。